



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社オークワ
コード番号 8217 URL <https://www.okuwa.net>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大桑 弘嗣
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 東川 浩三 (TEL) 073 (425) 2481
兼 IR室長
四半期報告書提出予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年2月21日～2024年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	58,697	0.8	△38	—	6	△90.6	△56	—
2024年2月期第1四半期	58,238	0.2	6	△97.7	64	△81.5	△45	—

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 135百万円(—%) 2024年2月期第1四半期 △42百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	△1.30	—
2024年2月期第1四半期	△1.05	—

(注) 2025年2月期第1四半期及び2024年2月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	131,019	77,684	59.0
2024年2月期	132,496	78,679	59.1

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 77,360百万円 2024年2月期 78,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年2月21日～2025年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	126,500	4.1	1,050	48.6	1,100	34.3	500	25.2	11.44
通期	259,000	4.7	3,500	21.2	3,550	14.6	1,200	20.0	27.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2024年3月26日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」の算定にあたっては、当該決議に基づく2024年5月21日以後の自己株式の取得による影響は考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料6ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期1Q	45,237,297株	2024年2月期	45,237,297株
2025年2月期1Q	1,914,779株	2024年2月期	1,345,231株
2025年2月期1Q	43,704,559株	2024年2月期1Q	43,874,203株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年2月21日～2024年5月20日)における当社を取り巻く環境は、深刻化する人手不足を背景に賃金の伸びが拡大し、雇用・所得環境の改善が進むなど各種政策の効果により、経済活動は徐々に正常に向かっている一方、長期化するウクライナ情勢や中東などの地政学リスクの高まりから資源価格高騰や急激な円安の進行などに伴う物価高の影響による実質賃金の減少、エネルギーコストの上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましても、急激なインフレによる消費者の節約志向の高まり、需給バランスや価格高騰に伴う原材料価格の変動、エネルギーコストや人件費の上昇によるコスト増加、省力化と生産性の向上への対応など、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況下において、当社は、年度スローガンを『小さな気づきを行動に移そう みんなで変えるより良い売場』とし、従業員一人ひとりが「より良いお店のために」を共通の行動目標とするとともに、多様化するお客様ニーズへの対応等、変化するライフスタイルに対応できる商品・サービスの提供に取り組んでまいりました。

また、当期は2027年2月期を最終年度とする新たな中期経営計画を開始しており、「業態の再構築」、「店舗の生産性の向上」、「オークワブランドの商品開発拡大」、「マーケティング戦略の構築」、「業務革新によるコスト削減具現化」、「人的資本価値の最大化」、「サステナビリティ経営の深耕」などへの取り組みを行っております。

連結子会社については、外食の㈱オークフーズは、経済活動の正常化に伴い、外食需要が回復してきたものの、人手不足の影響や人件費の増加もあり微増収減益、農産物等の加工・配送を担う㈱サンライズは、微増収減益となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績につきましては、営業収益(売上高及び営業収入)は586億97百万円(前年同期比0.8%増)となりましたが、売上原価の増加などにより、営業損失は38百万円(前年同期は営業利益6百万円)、経常利益は6百万円(前年同期比90.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は56百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億76百万円減少し、1,310億19百万円となりました。流動資産では31億12百万円の減少であり、これは主に現金及び預金が40億39百万円減少した一方、商品及び製品が4億33百万円、受取手形及び売掛金が3億71百万円増加したことによるものであります。固定資産では16億35百万円の増加であり、これは主に有形固定資産の「その他(純額)」に含まれる建設仮勘定が14億61百万円、土地が9億89百万円増加した一方、建物及び構築物(純額)が5億47百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億81百万円減少し、533億34百万円となりました。流動負債では4億75百万円の増加であり、これは主に支払手形及び買掛金が6億円、流動負債の「その他」に含まれる未払費用が5億76百万円増加した一方、流動負債の「その他」に含まれる未払金が3億63百万円、未払法人税等が3億13百万円減少したことによるものであります。固定負債では9億56百万円の減少であり、これは主に長期借入金が8億90百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9億95百万円減少し、776億84百万円となりました。これは主に利益剰余金が6億27百万円、自己株式の増加により5億57百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が1億82百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2024年4月2日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,550	12,511
受取手形及び売掛金	6,238	6,610
商品及び製品	10,085	10,519
その他	1,634	1,751
貸倒引当金	△8	△4
流動資産合計	34,500	31,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,180	45,633
土地	28,314	29,304
その他(純額)	5,988	7,442
有形固定資産合計	80,483	82,380
無形固定資産		
その他	4,094	3,832
無形固定資産合計	4,094	3,832
投資その他の資産		
その他	13,431	13,431
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	13,418	13,419
固定資産合計	97,996	99,631
資産合計	132,496	131,019
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,875	13,476
短期借入金	4,850	4,850
1年内返済予定の長期借入金	4,360	4,160
返金負債	1,306	1,314
契約負債	2,114	1,998
その他	10,816	10,999
流動負債合計	36,323	36,798
固定負債		
長期借入金	11,614	10,724
退職給付に係る負債	72	72
資産除去債務	3,211	3,222
その他	2,595	2,517
固定負債合計	17,493	16,536
負債合計	53,816	53,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,003	15,003
利益剰余金	50,372	49,744
自己株式	△1,608	△2,166
株主資本合計	77,885	76,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426	609
退職給付に係る調整累計額	40	50
その他の包括利益累計額合計	467	659
新株予約権	38	38
非支配株主持分	289	286
純資産合計	78,679	77,684
負債純資産合計	132,496	131,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年2月21日 至2023年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年2月21日 至2024年5月20日)
売上高	55,282	55,611
売上原価	39,855	40,374
売上総利益	15,427	15,237
営業収入		
不動産賃貸収入	990	991
その他の営業収入	1,964	2,094
営業収入合計	2,955	3,085
営業総利益	18,382	18,323
販売費及び一般管理費	18,376	18,361
営業利益又は営業損失(△)	6	△38
営業外収益		
持分法による投資利益	34	20
リサイクル材売却収入	16	12
その他	34	40
営業外収益合計	85	74
営業外費用		
支払利息	19	22
その他	7	7
営業外費用合計	27	29
経常利益	64	6
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除却損	48	4
賃貸借契約解約損	0	0
その他	1	-
特別損失合計	50	4
税金等調整前四半期純利益	15	2
法人税等	57	59
四半期純損失(△)	△42	△57
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45	△56

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年5月20日)
四半期純損失(△)	△42	△57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	182
退職給付に係る調整額	11	10
その他の包括利益合計	0	192
四半期包括利益	△42	135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45	136
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。